

乃美地域センターだより

NO. 155

令和8年2月

～第35回東広島市生涯学習フェスティバルに参加して～

2月7日（土）～8日（日）の二日間にわたり、東広島市の生涯学習フェスティバルが開催されました。今年は市制51周年、豊栄町など周辺5町合併20周年の記念大会となり、市内37の地域センターも9町に分かれて、各地区の取組みを広く市民の皆様に紹介することになりました。主会場の東広島芸術文化ホール『くらら』一階の市民ギャラリーには、それぞれの町の自慢をPRする展示物コーナーが設けられ、来客者に幅広い活動の一端を知っていただくまたとない機会となりました（各地区のテーマは表の通り）。

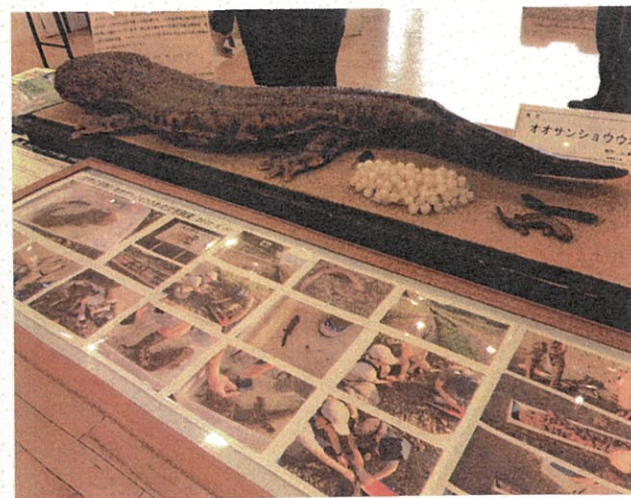
豊栄町のコーナーには、町内6つの地域センターを代表して《乃美地域センター》が主体となって、「豊栄の宝物2選」をテーマに『乃美大方とオオサンショウウオ』の取組みを紹介いたしました。オオサンショウウオの説明には広島大学総合博物館の池田誠慈先生に専門家としてご協力をいただきました。皆様から寄せられた感想やご意見を集約すると概ね次のようになっており、豊栄に大変な興味と関心を持たれたようでした。

東広島市地域センター長連絡会の折羽邦彦会長の卓越したリーダーシップのもと、市内9町の地域センターが団結して臨んだ今回のイベントは大成功。今後も『連帯と切磋琢磨』を重ねて、地域センターの役割を確実に果たしてゆく覚悟を新たにしました二日間でした。

● 戦国時代、中国地方の覇者となったあの毛利元就の継室となった『乃美大方』が豊栄町乃美の出身であったことを初めて知って驚いた。大方と元就の間に出来た三人の子（元清・元政・秀包）の活躍や孫の秀元が初代長府藩主になるなど、元就の死後の毛利家の躍進を支えたことが分かった。

● 豊栄町が国の特別天然記念物で知られるオオサンショウウオの生息地・繁殖地であることが分かった。きっと水が綺麗なことも関係しているのでしょうか。ただ、生育環境の悪化から絶滅の危機に瀕していることがとても心配です。これからも広島大学やいろんな保護団体などと連携をとりながら、豊栄ばかりでなく東広島市の宝物でもあるオオサンショウウオの保護活動が進むことを期待しています。

● 毛利氏の歴史の深さと偉大さを感じる展示だと思いました。機会があれば乃美地域センターの歴史講座に参加したいし、オオサンショウウオの生きた実物も見たいです。



【東広島市9町の取組み概要】

町名	テーマ	所属地域センター
西条北	・地域の歴史や文化を学ぼう	4 東西条・寺西・平岩・三ツ城
西条南	・地域センターの主催講座の紹介	4 板城・三永・郷田・御菌宇
八本松	・八本松ふしぎ発見～身近な山城を学ぼう～	4 川上・原・吉川・八本松
志和	・登ってみよう生城山・城跡の紹介	3 東志和・西志和・志和堀
高屋	・地域センターの主催講座の紹介	5 造賀・小谷・高美が丘・高屋東・高屋西
福富	・福富みらいの里山	3 久芳・竹仁・上戸野
河内	・文化財の町河内・八十八石仏ほか	6 宇山・小田・河内・入野・河戸・戸野
安芸津	・安芸津・歴史探訪	2 風早・木谷
黒瀬	・黒瀬を探る～黒瀬を学ぶ～	1 黒瀬生涯学習センター
豊栄	・豊栄の宝物2選「乃美大方とオオサンショウウオ」	6 乃美・清武・清武西・安宿・能良・吉原

《年末から新年初旬の行事活動》



令和8年2月25日

区民の皆様
新一年生の皆様

乃美別府住民自治協議会
百働部 柏 徹成

令和7年度

ひな祭り会のご案内

向春の候、皆様お元気でご活躍の事とお喜び申し上げます。今年も乃美別府住民自治協議会の活動にご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、見出しにつきまして、『ひな祭り会（新一年生歓迎会）』を下記の日程で開催いたします。新一年生のお話や手品やフラダンスなどで、ほっこりとした一時を過ごしていただければと思っています。まだまだ寒さ厳しい中ですが、皆様お誘い合わせて、ぜひお越しください。

記

日時 ; 令和8年3月8日（日）9:00～11:45

9:00 開会
9:10～ 新一年生紹介
9:30～ 楽しい手品（坂田さん）
10:00～ みんなで歌おう（ライブリミッツ）
10:45～ 休憩
11:15～ フラダンス（口和フラガール）
11:45 閉会

場所 ; 乃美地域センター 和室

★マスクをお忘れなく



しめ飾り作り【12/22（月）参加者10名】



トンド焼き【1/11（日）】

写真は西組（畝沖雅巳氏提供）



シイタケ植菌体験【1/27（火）参加者30名】

